

令和 5 年度 港北観光協会総会

次 第

【議 案】

- 1 令和 4 年度事業報告について
- 2 令和 4 年度決算報告について
- 3 令和 4 年度会計監査報告について
- 4 令和 5 年度観光協会会費について
- 5 令和 5 年度事業計画（案）について
- 6 令和 5 年度予算（案）について

港北観光協会事務局
(港北区役所地域振興課)

電 話 : 540-2234

F A X : 540-2245

Email : ko-kankou@city.yokohama.jp

令和 4 年度港北観光協会事業報告

1 港北観光協会主催事業

(1) 大倉山梅酒「梅の薫」の販売

- ア 発 売 日 令和 5 年 2 月 25 日・26 日(大倉山観梅会)
- イ 内 容 4,536 本製造し、港北区酒販組合を通じて販売
- ウ 製造業者 モンデ酒造株式会社(山梨県笛吹市)
- エ 販 売 先 観梅会場…区内 2 業者
区内店頭販売…23 業者
- イ その他 第 19 期(2022～2023 年)ヨコハマ・グッズ「横濱 001」の審査会に出展し、認定を受けています。

(2) 2022 こうほく梅の写真コンテストの開催

港北区の花“梅”をテーマに、2022 年春に港北区内で撮影された梅の写真を募集し、写真家の有賀由一氏を委員長に審査を行い、96 点の応募の中から入賞作品 15 点を決定し、入賞作品の展示を行いました。また、ホームページ上でも掲載しました。

- ア テ ー マ 港北区の梅
- イ 募集期間 令和 4 年 1 月 1 日～3 月 31 日
- ウ 応 募 数 96 点
- エ 審 査 会 令和 4 年 5 月 27 日
- オ 作品展示 ・区役所 2 階(令和 4 年 6 月 13 日～6 月 24 日)
・大倉山記念館ギャラリー
(令和 5 年 2 月 21 日～2 月 27 日)
来場者数：3534 名

【入賞作品】

- 最優秀(1 点)「古木の下で梅談義」
- 金賞(2 点)「花の中の華」「甘美な響き～winter sweet～」
- 銀賞(3 点)「仏様も花見」「主役は古木」「早春のほほえみ」
- 銅賞(3 点)「“淡路枝垂”を包む雪」「朝焼けに走る」
「夕映えのプリンセス」
- 佳作(6 点)「春浅し」「赤い衣装が似合います」「春光『三段の調和』」
「梅爛漫」「煌めく朝」「紅白競演」



【最優秀】
「古木の下で梅談義」

(3) 2023 こうほく梅の写真コンテスト作品募集

ア テーマ 港北区の梅

イ 募集期間 令和5年1月1日～3月31日

(4) 2022 港北まちの魅力フォトコンテストの開催

港北区の“美しい”“きれい”“素晴らしい”“おもしろい”“地元ならではの”などと感じた、まちの魅力を切り取った写真を港北区内の東西南北の各エリアごとに募集し、審査を行いました。東部エリア部門 11 点、西部エリア部門 13 点、南部エリア部門 36 点、北部エリア部門 8 点の合計 68 点の応募の中から入賞作品 13 点を決定し、入賞作品の展示を行いました。また、ホームページ上でも掲載しました。

ア テーマ 港北区の“美しい”“きれい”“素晴らしい”“おもしろい”“地元ならではの”などと感じた、まちの魅力を切り取った写真

イ 募集期間 令和4年8月上旬～11月30日

ウ 応募数 68 点

エ 作品展示 ・大倉山記念館ギャラリー
(令和5年2月21日～2月27日)
・区役所エントランス
(令和5年3月17日～3月31日)

【入賞作品】

最優秀賞	「慶應日吉キャンパスの銀杏並木」
東部エリア金賞	「大倉山、秋鮮やかに」
銀賞	「夕照富士に灯る港北」
銅賞	「筒粥神事」
西部エリア金賞	「西方寺の彼岸花」
銀賞	「鶴見川夕景」
銅賞	「黄金が輝く『小宇宙』」
南部エリア金賞	「冬の蒼空、獅子が突く！」
銀賞	「トリコロールがある街」
銅賞	「秋日和」
北部エリア金賞	「高田の夕日」
銀賞	「さくら咲く桜大門」
銅賞	「早淵川の夕日」



【最優秀賞】

「慶應日吉キャンパスの銀杏並木」

(5) 歩いて魅力発見！港北区ウォーキングマップの更新

令和3年度にパートⅠの改定をしました。

令和4年度は、パートⅡとパートⅢの改定をしました。改定にあたっては、「港北ボランティアガイドの会」にご協力いただいています。現在はデータをホームページに掲載しており、後日区役所や地区センター等で配布予定です。

【改定のポイント】

各マップのコースを最新のものにするとともに、表紙や裏表紙の写真を令和4年度に観光協会で実施した写真コンテストの入賞作品へと修正しました。



【パートⅡ】

【パートⅢ】

2 港北観光協会後援事業

第35回大倉山観梅会

(1) 開催日時 令和5年2月25日～2月26日

(2) 会場 大倉山公園梅林ほか

(3) 概要

ア 式典

内容：挨拶、来賓・役員紹介、乾杯、中締め

イ ステージイベント

【2月25日（土）】

時 間	出演団体	内 容
10：45～11：00	大曽根小学校	ソーラン節
11：15～11：30	和太鼓ユニット 三色だんご	和太鼓
11：45～12：00	菊名子供囃子	獅子舞・手踊
13：00～13：15	渡嘉敷流横浜支部藤元幸道場	琉球舞踊
13：30～13：45	大曽根夢太鼓どどん鼓	和太鼓
14：00～14：15	大綱中学校	合唱

【2月26日（日）】

時 間	出演団体	内 容
11：00～12：00	港北三曲会	箏・尺八等の演奏
12：00～13：00	港北芸能協会	日本舞踊
13：00～14：00	港北三曲会	箏・尺八等の演奏
14：00～15：00	港北芸能協会	日本舞踊
15：00～16：00	港北三曲会	箏・尺八等の演奏

- ウ 野点（英理女子学院高等学校茶道部協力）
内容：お抹茶とお菓子のおもてなし
協力：英理女子学院高等学校 茶道部
- エ ブース出店
内容：梅酒「梅の薫」・その他飲食物・甘酒等の販売
協力：地元商店街（大倉山・大曽根両商店街）
- オ 「こうほく梅の写真コンテスト」写真展
内容：「2022 こうほく梅の写真コンテスト」入選作品の展示
協力：大倉山エルムフォトクラブ



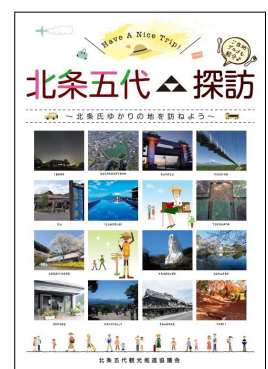
※令和4年に実施を予定していた「第28回小机城址まつり」は中止となりました。また、令和5年3月25日に実施された「綱島桜まつり」については、令和5年度の予算から補助金を交付します。

3 広報・その他の活動

- （1）港北観光協会ホームページにおけるコンテンツ記事作成
4年度は下記項目のページを新たに作成しました。
 - ・2022 こうほく梅の写真コンテスト 入賞作品紹介
 - ・2022 港北まちの魅力フォトコンテスト 入賞作品紹介

- （2）「北条五代観光推進協議会」への継続加入

小机城は北条氏が城主となり、後北条氏の支配拡大における重要な戦略拠点だったという歴史的な経緯から、小田原市が中心となり形成している「北条五代観光推進協議会」に平成30年度から加入しました。協議会に加盟している各自治体の観光協会と連携し、小机城址のPRを行いました。



協議会で冊子を作成
区役所で配架しております

(3) お城 EXP02022

ア 日 時 令和4年12月17日～18日
イ 会 場 パシフィコ横浜 ノース
ウ 内 容 横浜の中世城郭ブースにて小机城址ガイドマップ配布



(4) 港北区キャラクターミズキーのグッズ製作・販売

ポロシャツ、Tシャツ、タオルを製作し、区職員に販売しました。



左から

マリノスケ（横浜 F・マリノス公式キャラクター）

ミズキー（港北区のキャラクター）

グルーガ（横浜 GRITS 公式キャラクター）

【作成したワンポイントロゴ】

○販売実績

商品	販売数
ポロシャツ	29
Tシャツ	41
タオル	20
合計	90

令和4年度 港北観光協会決算書

議案 2

収入総額 ￥1,942,194 . -

支出総額 ￥1,554,045 . -

差 引 ￥388,149 . -

(翌年度繰越金)

収入の部

(単位:円)

項	目	予算額	決算額	差引	説明
1 会費	1 会費	0	1,797	1,797	
2 財産収入	1 商標使用料	400,000	360,200	△ 39,800	梅酒商標使用料
3 雑収入	1 預金利子等	180,000	167,612	△ 12,388	預金利子・ポロシャツ等販売収入
4 繰越金	1 繰越金	1,412,585	1,412,585	0	
合 計		1,992,585	1,942,194	△ 50,391	

支出の部

項	目	予算額	決算額	差引	説明
1 事務費		308,440	120,845	△ 187,595	
	1 会議費	58,000	22,720	△ 35,280	会議資料等
	2 通信費	30,000	9,320	△ 20,680	写真コンテスト記念品発送料等
	3 需用費	200,000	68,420	△ 131,580	事務用品購入
	4 分担金	20,440	20,385	△ 55	北条五代観光推進協議会会費
	5 雑費	0	0	0	
2 事業費		1,480,000	1,433,200	△ 46,800	
	1 港北魅力プロモーション	180,000	537,300	357,300	写真コンテスト審査員謝金・入賞者記念品、ウォーキングマップデータ修正、001年会費等
	2 大倉山観梅会	500,000	500,000	0	補助金
	3 綱島桜まつり	50,000	0	△ 50,000	補助金
	4 小机城址まつり	0	0	0	補助金
	5 広報	400,000	165,250	△ 234,750	ホームページドメイン、ホームページ紹介記事作成等、記念館使用料
	6 梅酒	200,000	72,590	△ 127,410	梅酒販売手数料
	7 その他	150,000	158,060	8,060	ポロシャツ等作成、新横浜パフォーマンスお祝い金
3 予備費		204,145	0	△ 204,145	
	1 予備費	204,145	0	△ 204,145	
合 計		1,992,585	1,554,045	△ 438,540	

監 査 報 告 書

令和4年度港北観光協会の収支決算について、収入支出にかかる帳簿及び証書等を監査したところ、適正に執行されていたことを認めます。

令和5年 5月 22日

監 事 高橋 静明 

監 事 佐藤 誠三 

令和 5 年度観光協会会費について

1 趣旨

以前は、観光協会の総会当日に会費をお納めされていない方については、郵便振替にて後日ご納付いただいております。しかし、振替手数料を皆様からいただいた会費の中から負担しており、毎年数万円の経費が発生していました。

そこで今年度は会費を有効活用するため、徴収方法を変更します。

2 方法

本日お納めしていただける会員様は、例年通り受付にてお支払いをお願いいたします。そのほかの会員様については、下記の方法で集めさせていただきます。

【自治会町内会】

連合町内会ごとにまとめて納入していただきます。（連合町内会とは調整済み）

【商店街連合会に加盟の団体】

定例会の際に直接集めさせていただきます。（港北区商店街連合会とは調整済み）

【その他個人・団体の会員様】

観光協会の口座である横浜銀行に直接お振込みをしていただきます。

方法が変わり大変お手数をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

○お振込口座

横浜銀行 大倉山支店 普通預金 0173780

○お振込み金額

・個人会費 1口 年額 1,000円 / ・団体会費 1口 年額 2,000円

ご納付締め切り：令和5年7月31日（月）

令和 5 年度港北観光協会事業計画（案）

1 港北観光協会主催事業

（1）大倉山梅酒「梅の薫」の販売

- ア 発 売 日 令和 6 年 2 月下旬（観梅会開催日）から
（観梅会会場でも販売）
- イ 内 容 梅酒を約 4,500 本製造し、販売。
横浜のおみやげ「ヨコハマ・グッズ横濱 001」認定商品
- ウ 製造業者 モンデ酒造株式会社（山梨県笛吹市）
- エ 販売取扱 観梅会会場及び区内酒飯店での店頭販売 等

（2）2023 こうほく梅の写真コンテスト ※再掲

- ア テ ー マ 港北区の「梅」
- イ 募集期間 令和 5 年 1 月 1 日～3 月 31 日
- ウ 応募数 171 点
- エ 審査会 令和 5 年 5 月 26 日
- オ 作品展示 区役所エントランス（6 月 19 日～6 月 30 日）
大倉山記念館（令和 6 年 2 月下旬（予定））

※入賞作品については、別紙「2023 こうほく梅の写真コンテスト入賞作品」参照

（3）2024 こうほく梅の写真コンテスト

- ア テ ー マ 港北区の「梅」
- イ 募集期間 令和 6 年 1 月 1 日～3 月 31 日

2 港北観光協会後援事業

（1）第 36 回大倉山観梅会

- ア 開 催 日 令和 6 年 2 月中旬～下旬の 2 日間（土曜日・日曜日・祝日）
- イ 会 場 大倉山公園梅林ほか
- ウ 内 容 式典、舞踊、三曲演奏、野点、梅酒『梅の薫』の販売、甘酒
販売、売店、地元保育園・小学校児童参加企画、音楽演奏等

（2）第 30 回綱島桜まつり【実施済】

- ア 日 時 令和 5 年 3 月 25 日
- イ 会 場 綱島公園
- ウ 内 容 模擬店

※ 補助金交付手続き事務の関係上、令和 5 年度の予算で執行します。

（3）第 31 回綱島桜まつり

- ア 日 時 令和 6 年 3 月下旬
- イ 会 場 綱島公園
- ウ 内 容 模擬店、芸能大会、写真コンクール他

※ 補助金交付手続き事務の関係上、令和 6 年度の予算で執行する場合があります。

(4) 第28回小机城址まつり【実施済】

ア 開催日 令和5年4月23日
イ 会場 金剛寺・小机駅前広場
ウ 内容 武者行列・パレード、模擬店他

3 広報・その他の活動

(1) ふるさと港北ふれあいまつり

ア 日時 令和5年11月
イ 会場 横浜アリーナ
ウ 内容 大倉山梅酒「梅の薫」の販売と試飲

(2) 小机城址ガイドマップの周知

港北区役所と連携し、最新情報を盛り込んだ小机城址ガイドマップを区役所内や、「お城 EXP0」等のイベントにて配布します。また、引き続き港北観光協会のホームページにもガイドマップを掲出し、小机城のある街の魅力を発信します。

(3) 歩いて魅力発見！港北区ウォーキングマップの印刷

令和4年度に改訂を行ったパートⅡ・Ⅲについては、令和5年度に各2300部の発行をし、区役所や地区センター等の窓口で配布します。

(4) お城 EXP02023

ア 日時 令和5年12月16日～17日
イ 会場 パシフィコ横浜 ノース 他
ウ 内容 小机城址ガイドマップ配布、小机城址発掘調査等の動画放映（予定）

(5) 「北条五代観光推進協議会」への参画

小机城は北条氏が城主となり、後北条氏の支配拡大における重要な戦略拠点だったという歴史的な経緯から、小田原市が中心となり形成している「北条五代観光推進協議会」にし、協議会に加盟している各自治体の観光協会と連携し、小机城址のPRを行います。

(6) 港北区キャラクターミズキー等のグッズ製作・販売

ポロシャツなどの製作と販売。

(7) 鉄道会社との連携

鉄道会社と連携し、港北区の魅力を発信します。

(8) その他

観光資源の1つである大倉山梅林の梅がだいぶ老木化しているため、関係部署と調整し、整備を検討していきます。

令和5年度 港北観光協会予算書（案）

議案 6

収入総額 ￥1,548,149 .-

支出総額 ￥1,548,149 .-

差 引 ￥0 .-

収入の部

（単位：円）

項 目		本年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	前年度予算額からの増△減	説 明
1 会費	1 会費	530,000	1,797	0	530,000	
2 財産収入	1 梅酒商標使用	460,000	360,200	400,000	60,000	梅酒商標使用料
3 雑収入	1 預金利子等	170,000	167,612	180,000	△ 10,000	預金利子・ポロシャツ等販売収入
4 繰越金	1 繰越金	388,149	1,412,585	1,412,585	△ 1,024,436	
合 計		1,548,149	1,942,194	1,992,585	△ 444,436	

支出の部

項 目		本年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	前年度予算額からの増△減	説明
1 事務費		103,385	120,845	205,000	△ 101,615	
	1 会議費	18,000	22,720	35,000	△ 17,000	総会が対面になった為資料郵送料減
	2 通信費	15,000	9,320	50,000	△ 35,000	コンテスト記念品郵送料・梅の実郵送料
	3 需用費	50,000	68,420	100,000	△ 50,000	消耗品・郵便振替手数料等
	4 分担金	20,385	20,385	20,000	385	北条五代観光推進協議会会費
2 事業費		1,388,000	1,433,200	1,640,000	△ 252,000	
	1 港北魅力プロモーション	330,000	537,300	150,000	180,000	写真コンテスト委員謝金、ギャラリー使用料、入賞者記念品、ウォーキングマップ印刷、001年会費
	2 大倉山観梅会	500,000	500,000	500,000	0	補助金
	3 綱島桜まつり	50,000	0	50,000	0	補助金
	4 小机城址まつり	50,000	0	0	50,000	補助金
	5 広報	150,000	165,250	600,000	△ 450,000	ホームページ維持管理
	6 梅酒	168,000	72,590	230,000	△ 62,000	梅酒販売手数料、梅実採取委託料
	7 その他事業	140,000	158,060	110,000	30,000	ポロシャツ等作成
3 予備費		56,764	0	204,145	△ 147,381	
	1 予備費	56,764	0	204,145	△ 147,381	
合 計		1,548,149	1,554,045	2,049,145	△ 500,996	